



今注目の楽譜 & 音楽雑貨



ハチャトゥリヤン 剣の舞《ガイーヌ》より [4手連弾]

全音楽譜出版社 1,210円(税込)

ハチャトゥリヤンのバレエ作品《ガイーヌ》より「剣の舞」の4手連弾がピアノ・ライブラリーに登場。劇中の最終幕で、クルド人がサーベルを持って戦いの舞を踊る様子を描いた「剣の舞」は、単独での演奏機会も多く、BGMとしても頻繁に使用される定番の名曲。



ハチャトゥリヤン 組曲《仮面舞踏会》より ワルツ [4手連弾]

全音楽譜出版社 1,320円(税込)

ハチャトゥリヤンの管弦楽作品《仮面舞踏会》よりもっとも有名な「ワルツ」を4手連弾用にアレンジ。「ワルツ」は浅田真央選手をはじめフィギュアスケート等ではしばしば用いられる人気曲。絢爛豪華な響き、そして随所に見え隠れする不穏さを、4手連弾ならではの音数と表現で描き出します。



こどものためのピアノ曲集 動物とおどろう!

カワイ出版社 鷹羽弘晃著
2,310円(税込)



邦人作曲家による「こどものためのピアノ曲集」委嘱シリーズ。作曲家、編曲家、ピアニスト、指揮者、教育者等、多方面で活躍中の鷹羽弘晃氏によるこどものためのピアノ曲集。長年ソルフェージュの教育現場に携わった豊かな経験をもとに、「動物」をテーマに様々なスタイルやリズムの小品を作曲。極めて易しい作品から始まり、無理なく取り組める内容。

Piano Lesson 88 編集部

楽器・楽譜の総合卸商社 株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8 Tel.03-3866-2221(担当:笹沼・高木)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはこちらから

プリマ楽器 検索

<https://www.prima-gakki.co.jp/news88/>



超初級からの New サポート連弾

共同音楽出版社 普久原朝和著
1,540円(税込)

ピアノ未経験の方やピアノを始めたばかりの導入期の生徒のための連弾曲集。「ぐーで弾ける曲」「1本指で弾ける曲」「片手で弾ける曲」などを収録。



レッスン手帳2025 【マンスリー&ウィークリー】

ヤマハ 藤拓弘監修
2,200円(税込)

カレンダータイプのマンスリーページとバーチャルタイプ(横書き)のウィークリーページがあり、たっぷり書き込めます。ご自身やご家族のスケジュール管理のほか、翌週のレッスンに必要なことをメモしておくなど、幅広くご利用いただけます。



レッスン手帳2025 スリム【マンスリー】

ヤマハ 藤拓弘監修
1,430円(税込)

人気のスリム【マンスリー】タイプが、B6判のコンパクトサイズにリニューアル!カレンダータイプのスケジュール管理ページと、ノートとして使えるフリーページが多いのが特徴。手軽に持ち運べるサイズと薄さが魅力です。



レッスンダイアリー2025

カワイ出版社 1,320円(税込)

生徒さんたちと楽しくレッスンを続けていく上で事務管理やトラブルは避けたいもの。普段の生活・レッスンの中で記入していくことによって、煩わしい教室管理が簡単に出来る画期的な手帳。月間スケジュールは「大安」のみの表記。表紙色/オレンジ



「出席簿 2025」Attendance Book

カワイ出版社 990円(税込)

レッスンダイアリーから月間・週間スケジュールを省き、出席簿だけをお使いの方々のために特化したダイアリー。生徒30人仕様。生徒の出欠や月謝チェックなどを簡潔に記録できる。週毎の出席簿も有り。



第252号



Piano Lesson 88

ピアノという幸せに出会える『おんがくえほん こっけん』(音楽之友社)



おんがくえほん こっけん

音楽之友社

樹原涼子 曲 / 五味太郎 絵

JAN:4510993621404

2,200円(税込)

★「おんがくえほん」の誕生

『おんがくえほん こっけん』は、五味太郎ワールド全開の12枚の絵と、樹原涼子の黒鍵を使ったこだわりの12曲が醸し出す不思議なハーモニーを味わえる本です。絵だけでも、曲だけでも楽しめる作品が合体しているから、それはもう足し算ではなく、掛け算の世界!

そもそものきっかけは、ある日「ねこふんじゃった」を口ずんでいる自分にハッとしたときのこと。え!猫ふんじゃダメじゃない! そんな酷いこと、長年気にもせず歌ってきたのかしら!? 全人類に言いたい、猫をふんではいけません。そう思った瞬間に「ねこふまないで♪」というフレーズを散りばめた「ねこふんじゃダメ!」という曲ができたのです。

★五味太郎さんと一緒に

曲ができたとき、すぐに「あ、これは五味太郎さんの絵だ!」とひらめきました。五味太郎さんの『きんぎょがにげた』や『まどからのおくりもの』は、子育てをしながらか大きな影響を受けた作品たち。私にとってずっと心の拠り所になっていました。もちろん、五味太郎さんはご自身の言葉と絵で綴られるスタイルが基本なので、果たして私が書いた曲とその作品に添えた言葉をご覧になって、絵を描いていただけるのか? 不安はありましたが、そんなことより、五味太郎さんと一緒に本を作りたいというエネルギーがむくむくと大きくなり、そ

して、私の直球を受け取っていただけたのは大きな幸せです。

いただいた絵は、あまりにもカッコよくて息が止まりそう。そう来たか! むむむ。凄い。刀のような切れ味。もう、初めから神様の計画の一部だったかのような世界。

★12曲のストーリー

12曲の並びは淡いストーリー仕立て。ある一日の出来事のようにでもあり、人生のようにでもあります。ただただ絵本としても読めて、ピアノ曲の楽譜としても楽しめる。読者の好きなように出会えるのが『おんがくえほん こっけん』の魅力です。楽譜が読めなくてもピアノに触ったことがなくても、「黒鍵と遊ぶ」だけで夢のような世界が広がります。

また、解説ページからは12曲のオーケストラ伴奏(mp3)がダウンロード購入できます。桃鉄シリーズの音楽やミュージカルを手掛ける樹原孝之介(編曲)とのコラボも、新しい世界の入り口を開いています。

子ども達には、音楽や文章や絵までも生成AIで作れる時代、本物のアートに触れてほしいと心から願っています。そして、五味先生の絵本が長く長く愛され続けているように、『おんがくえほん こっけん』の絵と音楽が子ども達の人生の一コマになりますように!(樹原涼子)

プロフィール



樹原涼子

作曲家。ピアノランドにプラスシリーズ『四季のうた』『だいすきまもん』が加わり、好評発売中。シューマン『子供の情景』研究会、マスタークラスIIをスタート。

五味太郎

絵本作家。15カ国以上で翻訳、出版され、ポローニャ国際絵本原画賞など受賞多数。

樹原孝之介

作曲家。ミュージカル、オペラ、テレビゲーム、ピアノ曲等。





フンメル博士からの助言



[シリーズ2] ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第55回

読者の皆様こんにちは！ピアノのレッスンや練習は
いかがでしょうか？「こんなことしていいの?!」シ
リーズも第3回になりました。現代では到底考えられな
い仰天の「解釈」をさらに広げて参ります。ではボー
緒に見て参りましょう。 岳本恭治

■「こんなことしていいの?!」シリーズ ③

●1905年(明治38年)にT・レシェティツキは、ピ
アノ・ロール(自動ピアノに取り付けて使用する
演奏情報が穿孔された紙のロール)にショパン
のノクターン変ニ長調作品27-2を残しています。
この演奏を聴くと、ショパンとは違う和声やメロ
ディを付けて、かなり作り直しています。現代の
基準では到底許されませんが、当時は何
の問題はありませんでした。同じような演奏をし
たピアニストには、プランテ(1839-1934フランス)、
パハマン(1848-1933ウクライナ)、パデレフスキ
(1860-1941ポーランド)等がいます。
*テオドール・レシェティツキ(1830年現ポーラ
ンド-1915ドイツ)ウィーンで活躍したピアノ教育家、
作曲家、ピアニスト。神童として9歳でピアニスト
デビュー。チェルニーに師事し、20世紀まで活躍
しました。チェルニー同門のリストと共に、現在の
ピアニストに続く系譜を築きました。
○当時と現代とどちらが正しいということではな
く、それぞれの時代によって音楽の性質そのも
のについての概念をすっかり変えて考える必要
があることを強調しておきたいと思います。

■ロマン派後期のピアニストのレパートリーを
ご紹介しておきましょう。

- ①J.S.バッハは、コンサート用の豪華絢爛にリス
ト、タウジヒ、ブゾーニらによって編曲された作品
以外は滅多に弾かれることはなかった。
- ②ハイドンとモーツァルトはほとんど弾かれなか
った。
- ③ベートーヴェンは、ほとんどのピアニストが「標
題」のついたソナタ(悲愴、月光、熱情等)しか弾
けなかった。

- ④ドビュッシーは比較的短
くて、ある程度知られた曲の
み弾かれた。
- ⑤長生きしたピアニストは
レパートリーにラフマニノフ
を入れていた。
*ロマン派後期のピアニスト
は、いわゆる鍵盤を叩きつ
けることはせず、きれいに響
く音やなめらかなレガートを追求していたと言わ
れています。また、一般に思われているよりテンポ
の揺れは多くなく、よい趣味と節度を守ってルバ
ートを行いました。リタルダンド、アツチェランド
も全体の構造が損なわれないように演奏されまし
た。



岳本 恭治

(日本J.N.フンメル協会 会長)

■最後に素晴らしいテクニックを録音によって
聴くことができるピアニストをご紹介しますこの項
を終わりにしましょう。

- ①ヨゼフ・レヴィーン：ヨハン・シュトラウスの「美
しく青きドナウ」の主題によるアラベスク(シュルツ
=エヴラー)
- ②ベンノ・モイセイヴィッチ：3つの演奏会用練習
曲より第2番「軽やかさ」(リスト)
- ③ヨーゼフ・ホフマン：巡礼の年第3年「ヴェネツ
ィアとナポリ」(リスト)
- ④セルゲイ・ラフマニノフ：謝肉祭作品9(シューマン)

では、またお会いしましょう。

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科
卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演
奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレク
チャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。ス
ロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピ
アノ・脱力奏法ガイドブック vol.1～3」(サールベル社)、「江戸でピアノ
を」(未知谷社)、「リフレッシュ・ピアノ・メソッド」(春秋社)等多数。
現在、国立音楽院指導講師、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァ
キア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)
正会員。
岳本先生ホームページ：http://hummel1778.com/



ピアノレッスンの今後



♪♪Music Key Lesson♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

今回は、以前ご紹介しましたMさん(男性)82
歳のお話です。
「ピアノを教えてほしい…まったくド素人なんで
すが、弾けるようになるでしょうかね?」と、やや緊
張気味にいらしたMさん。その時、ちょうど80歳に
なったばかりでした。
あれから丸2年…今のMさんの報告です。(^^;;
全体的な雰囲気は変わりません。先日「ちょっと、
痛風でね…左足が痛いんですよ。右でなくて
良かった。ペダルが踏めないからね～」と…。そ
うなんです。Mさん、この頃ペダルがお気に入り。
「ぐわ～んって響いていいよね～」と言って、小
節の頭で踏みかえます。左手が全音符で音が変わ
るときに、そのタイミングで踏みかえることを覚
えたのです。Mさんの素晴らしいことは、曲が変わ
っても覚えたことをすぐにやってみたくなるこ
とです。多少の濁りもパカパカ音がしても…「先
生!前は足の筋が痛くなったけれど、だいぶ楽にな
ってきたよ。」と、明るく楽しそうです。Mさんとのレ
ッスンでは、こちらにとっても楽しく学ぶことがたく
さんあります。ご本人は、「常に上を目指したい、先
週よりは上手になりたい…」と向上心にあふれて
います。
思い起こせば半年ごとの大人の方だけの“ほん
わかコンサート”レッスン室で行ったのですが、初
参加は確か“ふるさと”を弾かれました。ところが、
一生懸命弾かれるのですが音が出ない!力めば
力むほど、ピアノの音がならないのです。本人は
かなりショック!それから、Mさんはどうしたら音
がでるのか、「Go!フィンガーズや5指のテクニ
ック」を使いながら自分の指と向き合いました。い
つも言葉に出して「先生!左手はうまく動かんで
すよ～(^^;;4の指は音が小さいなあ～」など、伝
えてくれます。「大丈夫!だいぶ動くようになったし、
音も以前と比べるとずいぶん出るようになっていま
す。」この時、決してお世辞はいいません。本人が

変化に自覚できてきたかな…というタイミングで
す。Mさんはまんざらでもない顔で「そうかなあ
～(*^-^*)」と嬉しそうです。また、Mさんの耳がと
ても良い事にも気づきました。最近では、ご自分
の音に「先生～この高い音をもっときれいに出し
たいんだよね。でも、ほら～これ…きれいな音じ
ゃないよね。」と、満足いかないのです。まだまだ
Mさんの“上を目指したい”は当分健在です。こち
らもMさんからたくさんの刺激を頂きながら、精
進しなければ…と思うのです。(^^;;

【岩瀬洋子によるピアノ導入指導法セミナー】

名古屋会場(録画受講可)

★『生徒が「弾きたい!」と思う魔法の言葉!』
◎2025/1/16(木)《知っている曲が弾けるって
生徒も親も最高に嬉しい!》

10:00-12:00(講座)
※12:00-13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
会場:ストーンリバー
(名古屋市中村区則武1丁目4-14:新幹線口より徒歩2分)

三重会場(録画受講可)

★『実践編』
◎2025/1/15(水)《知っている曲が弾けるって最高の喜び!
生徒が楽しくチャレンジできる声掛け満載!》

10:00-12:00(講座)
※12:00-13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
会場:三浜文化会館 3F練習室C
(三重県四日市市海山道町1丁目1532-1)

東京会場(録画受講可)

★弾きたい!だって指が動くも～ん!そんな生徒を育てよう!
2025/1/22(水)《絶対外せない基本のテクニック
…案外見落としがちな指導です!》
2025/3/12(水)《スケール・アルペジオ・ハノンの
効果的な練習法!楽しく分析します》

10:30-12:30(ランチ会:自由参加)
会場:表参道カワイ・パウゼ

♪お申込み・お問合せ
http://www.musickey-piano.com/
担当:植松 Tel 055-989-3900

